

次期 行財政改革指針の策定に伴う意見募集 意見一覧(※5月21日時点)

No.	日付	区分	年代	【1】「行政課題に迅速かつ弾力的に対応できる組織づくりと人材育成」について		【2】「市民サービスのさらなる向上」について		【3】「持続可能な行財政運営」について		【4】その他「理想の市役所」実現に向けた取組について	
				意見	所属	意見	所属	意見	所属	意見	所属
1	5月1日	職員個人	40代							4年前くらいに市役所の未来についての研究みたいなのを、県立大学の高野先生(ウェルビーイング研究者)、大野市出身の博報堂の大里さんたちと、福井市、大野市の有志職員数名でやったことがあって、その成果を話のネタにしたトーク(3年前)を、オンライン市役所創設者の脇さん(現 国會議員)をゲストにやってます、ご参考まで。 https://www.youtube.com/live/Z0sjmKGNXg?si=Od8idSpNhtLCyku7&t=17003 なお、成果品は当時まち未来創造課に送付しています。	・総合政策課
2	5月2日	市民	40代	チャレンジできる環境をつくる	・職員課 ・総合政策課	書かない行かない窓口の推進	・行政DX推進課 ・市民課 等	メリハリをつけた財政運営	・財政課		
3	5月2日	市民	20代			書かない窓口導入	・行政DX推進課 ・市民課 等				
4	5月2日	市民	40代	採用年齢の撤廃	・職員課	マイナンバーカード紐付けによる活用	・行政DX推進課 ・市民課 等	商業スポーツ都市ではなく ベッドタウンとしての活用	・都市計画課	採用年齢の廃止 LINE公式を利用した目安箱 年齢によらず一斉採用する招賢院の設置	・職員課 ・市民サービス推進課
5	5月2日	市民	30代	受付・窓口業務などはオンライン申請を積極的に取り入れる。どうしても人が必要なら、積極的に外部委託を行い、専門性が必要な業務や政策業務を正規職員が行うべき。正規職員が受付・窓口業務を行っているとは、行政課題解決に取り組む時間が削られる。	・行政DX推進課 ・市民課 等	窓口に行かなくても済むよう、オンラインで完結してほしい。(手数料もオンラインで完結)	・行政DX推進課 ・市民課 等	アリーナなど大きな箱モノを作るとは賛成だが、同様に、老朽化した箱モノを壊すことも必要。維持管理費用がかさむだけなので、古いモノは壊すべき。	・施設活用推進課	市民も職員も、全員が不満のない市役所を目指してほしい	・全所属
6	5月2日	市民	60代	AIのさらなる推進により、市民の声に迅速に対応できるシステムを作って欲しい。	・行政DX推進課	道路、公園、水道、ガス等のインフラ設備費の充実により、古くなった設備等を新しくして欲しい。	・道路課 ・公園課 ・経営管理課 等			市民からの意見、要望にすぐ対応できる「すぐやる課」の新規設置をお願いしたい。 「すぐやる課」は実施した項目について意見、要望者に報告すると共にホームページ上に公開すること。	・職員課
7	5月2日	市民	30代	北海道のシリコンバレーみたいに先端ビジネスのベンチャービジネスが学べる環境が欲しい	・企業立地推進課 ・商工労政課	台湾みたいな夜市がほしい →衛生面の管理が必要だから	・商工労政課 等	もっと地元の生活品を安くなるような施策 一時期全国でやっていた県内で使える商品券の復活	・商工労政課 等	役所だから接客は雑でいいというマインドをなくして差別化してほしい。	・全所属
8	5月2日	市民	40代							立地があまり良くないと思う。市役所に行く機会が多い時期は駐車場の不便さをとても感じる。結局有料になってしまう。	・施設活用推進課 ・地域交通課 等
9	5月2日	市民	40代	ホワイトカラー業務のAI化による人員削減	・行政DX推進課 ・職員課	全ての手続きをデジタル対応可能とする	・行政DX推進課 ・市民課 等	市民の意見を取り入れた行政サービス(例)福井中央公園の全天候型広場は全くだめ	・全所属 (主に市民サービス推進課)	市職員がもっと地域活動に参加し地域に根ざし、しっかりと市民の意見を収集する	・地域振興課
10	5月2日	市民	30代			行政手続き(各種証明や申請等)のオンライン化*の加速 また、マイナンバーカードの手続きなどの特定の手続きだけでなく、月に1,2回でよいので、土曜か日曜に市役所を平日のように開けてもらえないだろうか?これだけ共働きを国が推進しているなかで、平日しか開いていないというのは、専業主婦がいる前提の運営ではないか。	・行政DX推進課 ・市民課 等				
11	5月2日	市民	40代							窓口が分かれすぎて疲れる。	・市民サービス推進課 等
12	5月2日	市民	40代							市民の生活に直結する窓口で隣のブースで喋ってる人の内容が聞こえたり、高齢者相手に理解はできるが、職員が大声で手続き内容を言ってるのが聞こえたと、個人情報保護とはなんぞや、と思ってしまう。 スペースの問題はあるだろうが、その点の配慮、改善があるべきではなかろうか	・市民サービス推進課 ・施設活用推進課 等
13	5月2日	市民	50代							利用者でこたえ返した時、受付カウンター越しの声が届かない事が多いので、インカム+小さいスピーカーやヘッドホンなどがあると一々聞き返さなくていいかとも思います。(イヤホンは人と使い回すのに抵抗があるので) いつも窓口で何度も「聞こえにくい」と示さないといけないのもストレスなので。	・市民サービス推進課 ・施設活用推進課 等

次期 行財政改革指針の策定に伴う意見募集 意見一覧(※5月21日時点)

No.	日付	区分	年代	【1】「行政課題に迅速かつ弾力的に対応できる組織づくりと人材育成」について		【2】「市民サービスのさらなる向上」について		【3】「持続可能な行財政運営」について		【4】その他「理想の市役所」実現に向けた取組について	
				意見	所属	意見	所属	意見	所属	意見	所属
14	5月2日	市民	40代	若手職員ももちろんですが、勤務年数の長い職員こそ他社、他業種の会社への訪問研修や講師を招いて等して接遇やマナー、言葉遣い等を勉強、改めて学び直す場をつくる	・職員課	今まで以上に制度の分かりやすさや、周知、また制度対象の厳格化 手続きのための事前予約をHP等で実施	・全所属 (主に広報・プロモーション課、行政DX推進課)	ひとり親や高齢者世帯でも、きちんと仕事をし日々頑張っている人や家庭が年収が高いから補助はありませんと言われたり、高い税金を毎年のように払わされたりで損をし、仕事もせず遊んでいて年収が少ないうからと非課税にされたり納税免除、補助金がもらえて得をする。 真面目に働いてきちんと納税している人のお金がそんな人の為に使われているのでは今後真面目に納税する県民、市民は減り益々財政は逼迫していくのではないかと。ただただ決まりきった手続きだけでは何の解決にもならないと思う。	・財政課 等	してやってる。こうするのが決まりだから。と上からな態度の職員も多々いるように思う。 今一度接遇マナー向上のための研修等取り組みがあっても良いのではないかと。	・職員課
15	5月2日	市民	50代	ブラインドタッチ、AIを取り入れ活用した業務にする。	・行政DX推進課	申請は本人が、各種証明はオンラインで出来るようにして欲しい。	・行政DX推進課 ・市民課 等	魅力ある返礼品にし、ふるさと納税による財源確保する。	・ふるさと納税推進室	毎日予約で夜17時に降に手続きができるようにしてほしい。残業ではなく職員はそれに合わせて遅く出勤するようなシステムを構築させてほしい。	・市民サービス推進課 ・職員課 等
16	5月2日	市民	30代			庁舎が古く、市役所に行くとき暗い雰囲気になるので、庁舎の建て替えを進めてほしい。特にトイレが暗く、子ども連れでは利用しづらい。市職員にとっても働きやすい環境にしてほしい。	・施設活用推進課				
17	5月2日	市民	40代	AIを取り入れることをある程度義務化し、政策の立て方、取り組み方を刷新。AIの意見を取り入れることで新たな視点が見つかる。	・行政DX推進課	今後の人口減(相対的税収減)を見据え、広く市民サービスを充実させるのではなく、メリハリのついた市民サービスとする。時に痛みを伴う(サービスの低下と見える)ものがあるかもしれない。それが将来世代のサービスの維持に繋がるなら。市民への高サービスを続けたいは痛みが出ることを説明してほしい。当然賛否両論あるだろうが、真摯な説明は信頼を生む。 サービス向上について1つ挙げると電子投票制度への取組。入場券の文字が小さすぎる。早く電子投票となつてほしいと切に思った。市長選、市議選でぜひ。	・全所属 (選挙管理委員会事務局等)	市民ニーズや人口減少社会等をふまえた市有施設の適正管理。特にアリーナに対して支出し続けることについて、市民のニーズを踏まえていると到底思えない。市長、自分の財布だったらどうでしょうか。平均動員人数がぎりぎり4,000人を超えたが、何度無料招待枠の宣伝が来たことか。建設ありきで進んでいる。子どもたちにリクを払わせたくないので福井に戻ってきてと到底言えない。	・施設活用推進課 ・アリーナ整備促進課	収支均衡とは。市債も含んでいると思う。金利のある時代に入ったため、市債ありきの歳入は控えてほしい。 原発最多県の県庁所在地として、新しい産業(浸透膜発電、ペロブスカイト発電など)の誘致をしてみてもどうか。	・財政課 ・企業立地推進課 ・環境政策課 等
18	5月3日	市民	60代	業務を見える化し、年度ごとに見直すこと提案します。 DXとはデジタル技術を活用した変革のことです。ところが、現状は個別業務の自動化になっていないでしょうか。これでは十分な効果は得られませんし、アプリ開発に要する費用を考慮すると効果はマイナスのことも少なくないでしょう。 このため、業務をジョブフロー図に見える化し、 ・不要なものはやめる ・重複業務は統合する ・より効率的な業務フロー、方法に改める といった全体的な業務見直し再構築をし、その定着のためのシステム導入にすると良いと思います。 民間企業では実施していますし、国会で総務大臣は自治体システムの目的は業務再構築と答弁していました。	・行政DX推進課 ・総合政策課	市民向け文書は3分の2の面積をイメージ情報にすることを提案します。 少子高齢化により、海外からの人材を受け入れなくては機能しない社会になっており、外国人比率は今後さらに加速していきます。これに伴い日本語以外を母語とする市民とのコミュニケーションがより重要になります。外国語の習得や翻訳アプリの利用があるものの、十分な効果は出ていないようです。 そこで、文書をグラフ、イメージ図、フロー図などのイメージ情報主体にすると、理解しやすくなります。言葉も単語や短文になるので、翻訳アプリでの誤訳リスクも大幅に軽減します。 私は、企業での海外勤務の際、この方法で円滑な意思疎通ができるようになりました。	・全所属	‘できない理由を並べるのではなく、できる方法を考える’を基本に取り組むことを提案します。 今後、人口減少に伴い税収は減っていきます。 ない袖は振れないのですから、ある財源でやっていくほかありません。 そこで、‘できない、仕方がない’と考えるのではなく、‘・・・できる方法を考える’を基本に取り組んでもらいたいと思います。 考え抜き、また、関係者で衆知を集めると解決方法はいろいろ見つかるものです。多くの企業ではこれを実践し、品質を維持、向上した上でコストダウンを達成してきました。 また、高市首相は、この4月の新採用国家公務員訓示で、この‘・・・できる方法を考える’を訓示しました。	・全所属 (主に財政課)		
19	5月4日	市民	20代	AI(人工知能)*などを活用した業務の効率化	・行政DX推進課	歩道の舗装がかなり悪く、自転車の運転で転びそうになることが多々ある。歩行者、自転車で優しい街づくりを実現してほしい。	・監理課 ・道路課 ・自転車利用推進課	市民の声が届きやすい仕組みづくりをお願いしたい。	・市民サービス推進課	市民の声が届きやすい仕組みづくりをお願いしたい。	・市民サービス推進課
20	5月4日	市民	50代	市民と真摯に向き合う心 誰か聞いてもすぐに答えられる応用力 人任せにしない仕事	・全所属 (主に職員課)	行政手続きなどあちこち回されないように1箇所で完結できる簡素化	・市民サービス推進課	箱物を増やさない 今あるものを整備し使う	・施設活用推進課	市役所を郊外に移転 市民の声を最大限聴く 市民中心の市役所	・施設活用推進課 ・市民サービス推進課 等
21	5月5日	市民	60代	市職員だけでなく、専門職の意見を取り入れやすくする為に民間からの補助者(意見者)制度を取り入れるべき。	・全所属 (主に職員課)	福井市独自の広報誌も必要ですが、一般の広報誌に福井市の記事を依頼する事も必要不可欠だと思います。	・全所属 (主に広報・プロモーション課)	福井市と民間が協働すると言えば除雪が思いつきますが、毎年除雪の不備が指摘される中、改善がなされていないと感じます。業者不足も理解出来ますが、除雪の為に人材育成とインフラ整備が遅れていると思います。大野市のように、雪置き場の確保や除雪の時間帯を考え直す必要性が有ります。	・道路課	市役所とは市民に一番近い場所であるべきで、偽善や綺麗事で動くべきではありません。市民の悩みや苦情に対し敏感に反応すべき役所だと思います。また、一部の企業や団体にに対し利益供与すべきではないと考え、アリーナ構想は放棄すべきだと思います。失敗したら取返しがつきません。	・アリーナ整備促進室

次期 行財政改革指針の策定に伴う意見募集 意見一覧(※5月21日時点)

No.	日付	区分	年代	【1】「行政課題に迅速かつ弾力的に対応できる組織づくりと人材育成」について		【2】「市民サービスのさらなる向上」について		【3】「持続可能な行財政運営」について		【4】その他「理想の市役所」実現に向けた取組について	
				意見	所属	意見	所属	意見	所属	意見	所属
22	5月5日	市民	40代	1.よくある質問・意見については別途Q&A欄を設ける(各部署にて作成し、なるべく沢山記載する) 2.AIの自動回答を用いて業務の効率化を図る 3.職員に対して定期的な面談、評価、研修を行い、市民へのアンケートを都度行い、更なる行政サービスの向上を図る 4.産休の間だけや一年毎の任期付職員を撤廃する。常勤にすることで仕事に対するモチベーション上昇、雇用の安定を図る。正職員での時短勤務を導入することで職員の働き方の選択肢を増やす(家事・育児・介護・勉強の両立など)	・市民サービス推進課 ・広報プロモーション課 ・行政DX推進課 ・職員課	1.AIの自動回答では対応しきれない問い合わせに関しては、電話だけでなくメールでも対応可能にして市民の選択肢を増やす 2.各種申請書類はオンラインで取得できるようにし、免許証や保険証などの個人情報なども画像アップロードできるようにして窓口に行かなくても手続きが完結できるようにする 3.福祉などの相談援助が重要になってくる部署の職員に対しては、専門資格ありなしに関係なく定期的な研修、専門知識の向上、市民の意見を丁寧にヒアリングし、相談しやすいスキルを身に着けるなど柔軟に対応できる人員を配置する	・広報プロモーション課 ・行政DX推進課 ・職員課 ・市民課 ・福祉政策課 ・職員課	デジタル化の推進により行政手続の効率化と人件費の抑制を図るとともに、職員が対人支援や業務への改善など、付加価値の高い業務に注力できる体制への転換が必要である	・行政DX推進課 ・職員課	DX化が急速に進む中で「平日、市役所が開いている時間帯に窓口に行かないと手続きができない」事を見直すべきである。平日は仕事で忙しい会社員が多く、家庭の事情や障害を持った方など市役所に行く事自体ハードルが高い。セキュリティを万全にオンラインで手続き完了する取り組みをできるだけ早期にお願いしたい。 職員の中には対応が事務的かつ失礼な態度を取る者がいたので、民間企業に勤めた事が無い職員やクレームのあった職員については、社会人としてのマナーおよび接客マナー等の研修を受けさせてほしい。 最後に今まではこうだったから、という考え方が未だ根強く残っていると感じます。職員全員にその古い意識を取り払っていただき、より良い行政サービスとは何なのか、今自分が行っている事が最善なのかを自問自答し、電話と窓口と紙メインのやり取りだけではなくチャットやメール、オンライン上での対応、そして地域住民にとって安心して接することができる市役所を目指していただきたいです。	・全所属 (主に行政DX推進課・職員課)
23	5月5日	市民	50代	民間企業では疎かになった新人教育をしっかりと。 部署移動でも引き継ぎややり方等の伝達は必須。 人事異動する度に迷惑になるのは市民	・職員課	仕事をちゃんとする人の育成 外に求める前に足元を固めないとかね。 出来ている事が前提で話しても意味がない。 基礎が無い人に応用出来ないでしょ？	・職員課	中心市街地活性化で使った税金の回収。結果的に市民のためというより、土地所有者への恩恵と出店者の恩恵しかかってない。 あの価格帯なら駅前に行かない。	・都市整備課	理想の市役所は、市民の声を真摯に受け止め反映させる。 また、市民が困っている時に対応出来る行政であって欲しいと願うばかり。 上から目線で何でもやってちゃいけないよ。この物価高で給料も上がらずに必死に働いている市民から税金として巻き上げてるのだから。	・全所属
24	5月7日	市民	40代	職員が更に改善および改革しようと思える環境、待遇への取り組み たた言われた事をするだけの意欲の無い職員と常に改善意識を忘れず、問題提起、業務の効率化を積極的に行っている職員への評価を明確にする。 自己評価、上司の評価、市民からの評価によって査定をし賞与および出世、昇給に反映させることで職員の意欲を引き出すことができる。意欲の無い職員については危機意識を持たせることができる。マイナス評価だと賞与ダウン、昇給できないなど。意欲・改善意識の高い職員の待遇をまず第一に考えるべきである。	・職員課	様々な制度、手続きを全てオンラインで出来るようにしてほしい。 申請書類もデータをHP上から取れるようにし、申請時の個人情報もアップロードで添付できるなど。※その際セキュリティ、取り扱いには十分に注意する 制度の特性上、何度も市役所に行かねばならない場合もメール、チャット等で自宅から利用できるようにしてほしい。相談や面談などでも窓口か職員専用のPCを設け、ZOOMを利用しわざわざ窓口に行く手間を省いてほしい。データでやり取りすることで記録が残るのでトラブル防止にもなる。	・行政DX推進課 ・市民課 等			福井市人材育成基本方針では、「目指すべき職員像」として素晴らしい内容ではあるが、やっつけるだけ感が否めない。仕事に対する意識は日ごろの職員の対応、態度、表情に表れる。 職員全員が意欲がなく、市民に対して無礼な態度を取っているとは言わないが、市役所職員に傲慢な態度を取られた、上から目線で偉そうだという声を周りからもよく聞く。実際私も不快な態度を取られた事があるし、ある福祉制度について水際作戦を受けたことがある。 残念ながら一部の職員には福井市が理想としている人物像とはかけ離れているのが実情だ。一部の芽えない職員のせいで理想の市役所とはかけ離れる。 市役所は民間とは違い、そこできサービスを受けられない。したがって、私たちが対応してあげている、決めているのだという意識が一部職員に芽生え、市民を下に見る。そんな心理が働いていると思わざるを得ない。 そして、いくら頑張っても頑張らない人と給料や評価が同じなら頑張らなくてもいいや、という気持ちになるのは当然である。理想の市役所に向け、上記の点もふまえ取り組んでいただきたい。	・全所属 (主に職員課)

次期 行財政改革指針の策定に伴う意見募集 意見一覧(※5月21日時点)

No.	日付	区分	年代	【1】「行政課題に迅速かつ弾力的に対応できる組織づくりと人材育成」について		【2】「市民サービスのさらなる向上」について		【3】「持続可能な行財政運営」について		【4】その他「理想の市役所」実現に向けた取組について	
				意見	所属	意見	所属	意見	所属	意見	所属
25	5月7日	市民	60代							ここで書くのはたぶん適当でないと思いますが、ひとこと言わせて下さい。東公園アリーナについてです。 私の周りの誰からも賛成意見を聞いたことがありません。いっぽう福井市は建設にとっても前向きに見えます。こんな乖離を感じる理由は何なのでしょう。 盛り上がっているといわれるバスケット(Bリーグ)は、私には単なるブームにしか見えません。ですからそれが続くことを前提に集客の柱にするのは、リスクが大きすぎると思います。 大規模ライブはサンドームに任せて、ライブ客には福井市のホテルに泊まってもらえばいいじゃないですか。すみ分ければいいです。 とりあえずこれだけお伝えします。福井市の未来が明るいものであることを願っています。	・アリーナ整備促進課
26	5月7日	職員個人	40代	・若手職員への裁量付与により、主体的な課題対応力を強化 ・フレックスタイム制度の導入や時間外勤務の削減により働き方改革を推進 ・心理的安全性の高い職場づくりにより、意見交換しやすい環境を形成 ・成果と行動の双方を重視した人事評価制度へ見直し、挑戦意欲を促進	・職員課 ・総合政策課	利便性の高いサービス提供(ワンストップ化) ・転入・転出、子育て等のまとめて手続き窓口の設置 ・関連手続きの一括申請・案内の仕組み整備 デジタル化の推進 ・オンライン申請の拡充(主要手続きの電子化) ・スマートフォン対応 ・チャットボットによる24時間問い合わせ対応 手続きの簡素化・迅速化 ・申請書の削減・記入項目の簡略化 市民との協働の推進 ・ワークショップや意見交換会による政策づくり	・市民サービス推進課 ・行政DX推進課 ・市民課 ・総合政策課 等	財政の健全化を図るため、事務事業の優先順位付けやスクラップ＆ビルドにより歳出の見直しを推進 人口減少を見据え、公共施設・インフラの最適化を実施 公共施設の統廃合・複合化を進め、効率的な施設配置を実現 長寿命化計画の推進により、維持管理コストの平準化と抑制を図る	・財政課 ・施設活用推進課	コンプライアンス・ガバナンスの徹底 ・法令遵守の強化 ・不祥事防止のための研修・チェック体制の整備 ・働きかけやハラスメントへの徹底した対策 職場環境・組織風土の改善 ・風通しの良い組織づくりの推進 ・前例踏襲にとらわれず、時代の変化に対応する組織風土の醸成 ・チャレンジを評価する仕組みの構築 ・フレックスタイム制度の導入 ・時間外勤務の削減 ・心理的安全性の高い職場づくり 市民本位の政策形成の推進 ・政治的な都合ではなく、市民や現場の声を重視した意思決定	・職員課 ・総合政策課
27	5月8日	市民	60代	毎年、毎年同じ事業の継続、変革しない行政を変革する勇気を！	・総合政策課	ネット弱者にも解りやすい広報に努力する。	・広報プロモーション課	人口の減少の原因を調査し、活気あふれるまち作りを！	・移住定住交流課	何十年も変わらない行政業務。職員の方々には、失敗を怖れず改革(便利、快適性など)変革する勇気を持つて体制を作ってください。	・全所属 (主に職員課・総合政策課)
28	5月8日	市民	40代	市役所だけでなく支所やネットの充実させ、行政サービスが容易に受けられるように	・市民サービス推進課 ・行政DX推進課 ・市民課 等	納税や水道料金の支払いや補助金、支援金をアプリで可能に	・納税課 ・上下水道サービス課 ・出納課 等	コンパクトシティ化促進のためリーズナブルなサービス付集合住宅の提供	・市営住宅課		
29	5月8日	市民	40代	とても良い方向性だと思います。前提として、変化を前向きにとらえる職場作りを、まずお願いします。基本的に、業務を守る姿勢が県内でも強い風土改善が、邪魔をしているように感じますので。	・全所属 (主に職員課・総合政策課)	良いと思います。失敗してもよいので、試していく姿勢で、望んでください	・全所属 (主に職員課・総合政策課)	一部で、大変ブラックな職場環境であるとの話も聞きます。鯖江市などを参考に、福井市らしい、新しい民間との協業体制を希望します	・全所属 (主に職員課・総合政策課)	二つお願いしたいです。 内部で決まっていることは、公開するを基本に。電話で問い合わせた後で、口頭説明がはいる。もしくは窓口に行く、未公開資料をもとにダメ出しされる。過去の経験が最悪でしたので、改善ください。 出来ないものもできないと伝える。市民の問い合わせに検討するしぜいは大切です。できない事もあるのは当たり前ですので、それはそれで伝える。公開するをお願いしたいです	・全所属 (主に文書法制課)
30	5月11日	市民	40代	・市民から信頼を得ることができる職員 ・誠実な市政運営 ・透明性の確保と情報公開	・全所属 (主に職員課・広報プロモーション課・文書法制課)	・電話をしないとかわからない手続きの減少 ・AIを活用した早いレスポンス実現 ・予約制度やオンライン手続き、相談の充実	・行政DX推進課	・ハコモノを新しく作らない、作りにくくしてほしい ・学校や施設の統廃合など、20年先を見据えた施設運営	・施設活用推進課 ・教育政策課	・効率とコスト意識が市役所の中に浸透するようにしてほしい	・全所属

次期 行財政改革指針の策定に伴う意見募集 意見一覧(※5月21日時点)

No.	日付	区分	年代	【1】「行政課題に迅速かつ弾力的に対応できる組織づくりと人材育成」について		【2】「市民サービスのさらなる向上」について		【3】「持続可能な行財政運営」について		【4】その他「理想の市役所」実現に向けた取組について	
				意見	所属	意見	所属	意見	所属	意見	所属
31	5月13日	職員個人	60代			福井市中心地区(市役所、駅周辺)は、車道と車道と歩道の段差が大きいので、なだらかにするべきと思う。車いすの乗り越し困難や杖の引っ掛かりによる転倒(障害福祉課でR6報告あり)、ベビーカーの衝撃、セニアカーの転倒、学生の自転車のバンクが多いことなどを防ぐことができる。 道路の穴が目立つようになってきた。QRコードとかで一般市民(ボランティアで)による場所の撮影をしてもらい、写真の位置情報を得ると、早く気づくことができる。また、近い範囲でいくつかまとめて補修すると安くできる。	・都市整備課 ・道路課 ・監理課	いちほまれは、東京で人気がある。ふるさと納税は「いちほまれ2kg真空パック」はどうか。5kgは1万円を超えて手が出ない。低収入の我々でも参加できるように、5千円台のものを用意したい。物価高で寄附をしようと思う人は少ないのに、福井市は寄付が多い。	・ふるさと納税推進室	こういう企画はいいと思うのですが、これって匿名だと書きやすいですね。匿名でできるのかわかるように、あるいは匿名でできるようにしてもらえないでしょうか。 すぐには思いつかないので、いつでも思いついたときにできるように窓口があるといいですね。 なんでも意見を取り入れすぎて、課内だけで突っ走るのではなく、それに対する他の人の意見を広く聞いてみる(一応そういう意見があったという程度でもいいので)。しばらく広く意見を集めてから、(みんながいいと言ってから)始めてもいいと思う。	・総合政策課
32	5月19日	市民	60代	若手職員の意向を聞き過ぎ。若者からはありきたりで、他の自治体でも実施している施策の「落穂拾い」が多い	・全所属	家庭の日に子供連れで利用することを狙って開館したみどり図書館を開館日としたり、ゴールデンウィークにみどり図書館や市立図書館を閉館したりということに象徴される、職員優遇、市民は二の次とする業務実施を改め、まず、「普通の市役所」にすることから始めるべき	・図書館 等	自治会未加入問題を真摯に受け止め自治会任せになっているゴミ集積を市役所が責任を持ってゴミの各戸収集をするなど、まず、地方自治法に書かれた自治事務を着実に実施することが、一番大切。毎年の財政負担を「県民枠」といった詭弁で誤魔化すことは不適切。	・地域振興課 ・収集資源センター ・アリーナ整備促進課		
33	5月20日	職員個人	40代	カスハラ対策のため、体格のいい男性や武術に長けた人をたくさん採用する。治安の悪い部署に優先的に配置し、客ににらみを利かせる。既存の職員にも筋トレや武術の習得を推奨する。	・職員課	電子化してもかえって不便になった、ということがないよう、全ての事務行程で今までよりも楽になるか、という視点を重要視する。	・全所属	男女共同参画やCO2削減など、聞こえはいいが優先順位が高くない事業は、廃止したり最低限のリソースで済ませ、インフラ整備、福祉や医療、雇用創出などの本質的な事業に注力する。	・全所属	本庁舎をはじめ老朽化施設の更新 冷暖房ぐらいいちやんと効く職場環境の整備	・施設所管所属 (施設活用推進課等)
34	5月20日	所属意見交換		・AI活用スキル向上の研修(生成AIやExcelマクロの技術習得など実践的な内容) ・人事評価制度の改善(作成の負担軽減、数値化が困難な業務が多く、目標設定が難しい。評価者に対する研修強化) ・組織外(県、他市、民間企業等々)との交流や協働(組織外の技術・手法を取り入れ課題解決や人材育成に繋げる) ・政策デザイン(市民意見、利用者目線を反映。トライ&エラーが許される環境) ・政策決定スピードアップ(各部局(部長)に裁量予算を持たせる)	・職員課 ・行政DX推進課 ・総合政策課 等	・各窓口での待ち時間短縮(各種手続きの電子化、オンライン申請の促進、各窓口の混雑状況をまとめて掲示) ・待ち時間の有効活用(庁舎内カフェ、臨時図書館の設置(カフェ内に窓口呼び出し掲示板、市民ホールなどに臨時図書館を設置するなど待ち時間が苦にならない工夫・取組)) ・市ホームページや広報誌の活用を強化(問い合わせ件数の削減や市民に分かりやすい情報の提供)	・市民サービス推進課 ・行政DX推進課 ・施設活用推進課 ・広報プロモーション課 等	・Uターンや移住定住の促進(人口の維持・確保を図ることが重要) ・歳入確保(市有財産、空き地、空き家の有効活用(移住、企業投資に繋げる)) ・歳出削減(市有施設を集約化し、廃止や縮小を含めた見直しを検討、省エネ機器の導入等によるZEB化) ・業務効率の向上(AI活用、自治体BPO導入)	・移住定住交流課 ・施設活用推進課 ・住宅政策課 ・環境政策課 ・行政DX推進課 等	・待たない、たらい回しがない(窓口のオンライン化、手続きのワンストップ化) ・親しみやすい(職員の研修(接遇力、分かりやすい説明力の向上)) ・出張窓口、オンライン相談の強化 ・公民館や金融機関と連携	・市民サービス推進課 ・行政DX推進課 ・職員課 等
35	5月20日	所属意見交換		・4月一斉の定期異動にこだわらず、繁忙期を避けて複数回に分けて異動を実施することで、市民サービスへの影響を最小限に抑えけるとともに、異動職員の負担軽減を図る ・議会等会議におけるペーパーレスの推進 ・産休・育休職員をカバーする職員への手当創設により、誰もが公休を取得しやすい環境を作る ・繁忙時期における柔軟な部内異動により業務負担の軽減を図る。 ・AIを活用した申請書類の確認(チェック機能)	・職員課 ・議会事務局 ・行政DX推進課 等	・郵便局等を活用した行政手続きのオンライン申請の介助や、オンライン相談窓口の開設	・総合政策課 ・行政DX推進課	・県市町の垣根を超えた公共施設の複合化 ・不要な公共施設の廃止 ・大胆な財政措置(中途半端に予算をつけるのではなく、今年度はインフラにお金をかけるかわりに観光の予算は最小限にするなど、メリハリのある予算措置)	・施設活用推進課 ・財政課 等	・当然ではありますが、市民の声を聞きながら、時代の変化に柔軟に対応できる市役所。(あらゆる計画や取組で市民の声を聴く(パブリックコメント以外で)ことを必須とする等) ・事業を実施する際に、「年齢問わず、市民とともにチャレンジする」ことを念頭に、取組を実施	・全所属
36	5月20日	職員個人	30代			・福井市公式LINEの充実化と普及	・広報プロモーション課	・所管替え手続きのチャート化・簡素化 今後、多くの事業の見直しが進むと予想されるため、事業の統合をする際に必要となる処理を明確にし、チャートに則り進めやすくする。	・総合政策課		